

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

事業所名：グループホームさわらび

サービス種類：■グループホーム ・ □小規模多機能型居宅介護

□地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護

□地域密着型通所介護 ・ □認知症対応型通所介護（該当に■）

日 時： 令和4年4月20日（水曜日）13時30分～14時20分

場 所：グループホーム ホール

出席者：6人

利用者代表	1人	知見を有する者	1人
利用者家族	1人	大田市職員	0人
地域住民の代表	0人		
事業所職員（職名：部長、管理者、ケアマネ）			3人

（欠席理由：他の会議、その他の諸事象）

報告事項：

利用者の状況

- ① 入所者、登録者、利用者の人数 9名
- ② 要介護度 要介護1～3 平均 1.5
- ③ 男女比率 女性9名
- ④ 年 齢 平均90.3歳
- ⑤ 地域別利用 大田市内9名

議 題：

1 活動状況報告

コロナウイルス感染も治まらないので、家族との面会も、ガラス戸越しに短時間となっている。利用者、職員もコロナの感染防止に努めている。その中でできることを見つけて、皆に楽しんで欲しいと考えている。桜が満開だったので、色々な所へ花見ドライブに出掛けたり、庭で花見弁当を食べたりした。

2 意見、要望等

（知見者）

月に10回位行事をするのは大変なことだと思う。ゆうイングでコロナが発生し

たと聞いたが、広がることがなかったと聞き安心した。

(利用者家族)

特になし。コロナの為、面会は家族の間では自分が代表して行うようにしている。県外の者も母に会いたがっているが、メールでもらう写真を見せてあげようと思う。

(部長)

グループホームにおいては、人事異動がなかったのも、顔なじみなので利用者も安心だと思う。また6月に居宅事業所が長久→池田に移転を計画している。池田への恩返しができるばと思っている。

3 その他

身体拘束適正化検討委員会 身体拘束なし。